

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 1月 17日 (13:30 ~ 14:30)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	介護事業部長・施設長・計画作成担当者・ 介護スタッフ・看護スタッフ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	14人	1人	0人	未回答 1 全 21

前回の改善計画	・すれ違いの勤務の中、職員間での確に情報を共有する為にフェイスシート(基本情報表)や連絡ノートにより一層活用する。 ・アセスメント(課題分析)の見直しを行い、統一したサービスが提供できるよう検討し、実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・連絡ノートの活用やカンファレンス(検討会議)にて職員間での情報共有が出来るよう取り組んだ。 ・統一したサービスが提供できるようカンファレンスなどで検討し、実施している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	9	10	0	0	未回答 2 全 21
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	7	12	0	0	未回答 2 全 21
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	10	8	1	0	未回答 2 全 21
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	9	6	4	0	未回答 2 全 21

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・お客様のニーズ(生活全般の解決すべき課題)にこたえる為に本人、家族とコミュニケーションを取り、常に相談しやすい環境作りを心掛けている。 ・夜勤などの勤務者とすれ違うことがない日勤の勤務者を通じ、情報の伝達出来ており、カンファレンス(検討会議)や連絡ノートを大いに活用することによって、職員間の情報交換が出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・直接家族と関わりを持つのは、主にケアマネジャーや相談員ではあるが、介護スタッフもそれぞれ関わる事によって、情報がバラバラに伝わる場合もあり、逆に家族に不安を与える事になっている。 ・情報の共有はしているが、職員個々の受け止め方に違いがあり、支援にずれがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・申し送り(勤務の引継ぎ)や連絡ノートを活用したり、サービス担当者会議やカンファレンス(検討会議)を通じて、お客様への支援にずれが生じないように、さらに具体的な情報の共有に努め、職員間で統一したサービスを提供する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 1月 17日 (13:30 ~ 14:30)
2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	介護事業部長・施設長・計画作成担当者・ 介護スタッフ・看護スタッフ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	7人	8人	3人	0人	未回答3 全21

前回の改善計画	・本人の「～したい」が実現できるよう全体ミーティングやカンファレンス(検討会議)を定期的に行い、職員間で意見交換できる機会を増やす。
前回の改善計画に対する取組み結果	・毎月一回職員全体ミーティングを実施し、カンファレンス(検討会議)を週二回行うことによって、個々の職員の気づきなどの意見交換が出来、「～したい」の実現の検討や実施まで取り組むことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか？	0	12	6	1	未回答2 全21
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	12	6	1	未回答2 全21
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	12	7	1	未回答1 全21
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	2	12	6	0	未回答1 全21

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・全体ミーティングやカンファレンス(検討会議)で意見の交換を行えている。 ・日々の関わりから本人の「～したい」を理解している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・自分で伝えられる方の「～したい」は理解していたが、伝えられない方についてはなかなか理解することが出来ていない。 ・問題解決に向けて話が進んでしまい、なかなか「～したい」に関係のある話し合いが出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・全体ミーティングやカンファレンス(検討会議)が定期的にある為、問題点ばかりを話し合うのではなく、お客様の「～したい」についての情報共有も行い、本人の「～したい」の実現を意識して取り組む。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 1月 17日 (13:30 ~ 14:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	介護事業部長・施設長・計画作成担当者・ 介護スタッフ・看護スタッフ

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	12人	7人	0人	未回答 1 全 21

前回の改善計画	・以前の暮らしを含め本人や家族の要望を聞きとり、職員間で情報を共有する。 ・本人の思いやニーズ(生活全般の解決すべき課題)の把握の為、本人との関わる機会を増やし、日常生活等の情報収集を行う。 ・日常生活の支援に対する意識や考えを職員間で統一する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・日々の関わりから日常生活等の情報収集に取り組んだ。 ・日常生活の支援方法や考え方は、カンファレンス(検討会議)を実施し職員間で統一するよう取り組んだ。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1	1	17	1	未回答 1 全 21
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	4	15	1	0	未回答 1 全 21
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	9	9	1	未回答 1 全 21
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	8	12	0	0	未回答 1 全 21
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	6	12	2	0	未回答 1 全 21

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・その時その時の関わりや支援は出来ていて、特に体調不良者への対応が早かった。 ・お客様それぞれに合った介助方法で身体介護、生活支援が出来ていた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・はびねすへ入居する前の情報が少なく、はびねすで過ごしている期間が長期間となっている為、元々のご本人像が見えていない事が多く、思いやニーズ(生活全般の解決すべき課題)などを把握出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・はびねすに入居する前の生活やそれに付随したニーズ(生活全般の解決すべき課題)を把握する為、本人と接する機会を増やすことによって情報を収集し、日常生活での支援方法や考え方を職員間で統一する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 1月 17日 (13:30 ~ 14:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	介護事業部長・施設長・計画作成担当者・ 介護スタッフ・看護スタッフ

◆ 前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	8人	6人	1人	未回答 2 全 21

前回の改善計画	・地域の社会資源に関わる情報や知識を増やし共有する。 ・事業所から町内会へ積極的にイベントや活動に参加できるよう、町内会と密に連携をとる。
前回の改善計画に対する取り組み結果	・運営推進会議を通じて、地域や町内会の活動やイベントを共有させて頂いたが、コロナ禍の影響で、町内会での参加できる活動が無く、参加出来なかった。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	9	10	0	未回答 2 全 21
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	13	5	0	未回答 2 全 21
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	10	8	0	未回答 2 全 21
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	9	6	4	未回答 2 全 21

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・家族との連絡ノートで自宅での状況を確認している。 ・夏祭りにはご家族にご参加を頂き、交流があった。 ・事業所が直接接していない時間の過ごし方等は、本人と家族より届け出や報告を受けて把握している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・事業所内で完結していることが多く、地域との関わりが少ない。 ・新型コロナ禍の影響で、町内会単位での集まるイベントや活動がほぼない状態。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域や町内会での活動、イベントなどの情報を収集し、参加できる事を一つでも増やせるよう取り組みを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 1月 17日 (13:30 ~ 14:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	介護事業部長・施設長・計画作成担当者・ 介護スタッフ・看護スタッフ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	12人	3人	0人	未回答 2 全 21

前回の改善計画	- 地域の社会資源に職員全員が関心を持ち、理解を深める。 - 職員全体のミーティングを行い、職員の方向性を統一し柔軟な支援を提供する。
前回の改善計画に対する取組み結果	- 地域の社会資源に対する理解をあまり深める事が出来ていなかった。 - 全体ミーティングを毎月開催することにより、意見交換や情報共有の場として活用し、職員の方向性を統一出来るよう取り組んだ。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	2	11	1	4	未回答 3 全 21
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	13	6	0	0	未回答 3 全 21
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	12	7	0	0	未回答 2 全 21
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	9	10	0	0	未回答 2 全 21

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 全体ミーティングが毎月行われ、問題の確認や共有、情報交換が出来ている。 - 連絡ノートや申し送り(勤務の引継ぎ)、個人記録を確認する事で、日々の変化に対応している。 - 記録も細かく記載されており、緊急時の対応も迅速である。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 地域資源の利用はあまり出来ておらず、併設の住宅サービスの利用となっている。 - 地域と事業所を結び付けておらず、建物内で完結してしまっていた。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
事業所のみで完結するのではなく、様々な地域資源を具体的に使用できるよう常に考え、柔軟な支援ができるよう取り組む。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 1月 17日 (13:30 ~ 14:30)
6. 連携・協働	メンバー	介護事業部長・施設長・計画作成担当者・ 介護スタッフ・看護スタッフ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	7人	7人	3人	未回答 2 全 21

前回の改善計画	・地域での活動やイベント等の情報収集を行い、地域との連携を強化する。 ・日常的に地域の活動などに参加できるよう取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	・町内会のイベントがほぼない状態の為、地域への参加が乏しい状況となっていた。 ・地域のイベントは、時節からのイベントの企画を行い、地域の公園への花見とか、地域の商店街での飲食や買い物等の参加となった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	4	10	0	5	未回答 2 全 21
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	3	5	0	10	未回答 3 全 21
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	4	7	6	未回答 2 全 21
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	3	7	7	未回答 2 全 21

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・医療機関（訪問診療）、福祉用具の事業所と話し合う機会を設けている。 ・町内会行事が無い為、地域の公園に花見に行き、地域の皆さまとの交流に努めた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・自治体や地域包括支援センターとの関わりが少ない。 ・地域の方が見学以外で事業所へ訪れる機会がない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域の方々が、日常的に事業所へ訪れてもらえるような企画を考え、実施する。 ・地域の行事へ参加できるよう町内会と連携し、積極的に参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 1月 17日 (13:30 ~ 14:30)
7. 運営	メンバー	介護事業部長・施設長・計画作成担当者・ 介護スタッフ・看護スタッフ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	7人	9人	3人	未回答 2 全 21

前回の改善計画	・地域へ出向き交流する機会を増やし、事業所での活動を広げ、地域に発信する。 ・地域の活動などの情報収集を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・コロナ禍の影響があり、町内会の活動がまだあまりなく、事業所を開放した取り組みも躊躇している。 ・スタッフ間や、近隣住民との意見交換を行い、地域活動についての情報収集を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	2	9	8	0	未回答 2 全 21
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	3	14	1	1	未回答 2 全 21
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	6	9	2	未回答 4 全 21
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	2	4	7	3	未回答 5 全 21

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人、家族の希望や要望は、カンファレンス(検討会議)で、検討し周知している。 ・苦情に関しては、敏速な対応を行い、改善する事で再度苦情になる事はない。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・事業所を開放した取り組みが少なかった。 ・事業所から地域の方々への積極的な関わりが少なく、事業所から地域へ発信することがなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域の活動に参加し、地域の方と積極的に交流する。 ・地域の方より意見や要望を伺い、事業所の運営に適切に反映させる。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 1月 17日 (13:30 ~ 14:30)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	介護事業部長・施設長・計画作成担当者・ 介護スタッフ・看護スタッフ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	12人	2人	0人	未回答 4 全 21

前回の改善計画	・職員ひとりひとりがスキルアップできるよう計画的に研修の機会を設ける。 ・地域連絡会について理解する。(目的、活動内容、地域との連携など) ・リスクマネジメントの本質を理解し、日常的に実践する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・研修は、事業所内研修、外部研修と参加出来ていた。 ・地域連絡会について調べたが、小規模多機能に関する事がなかった為参加出来ていない。 ・事故報告書やヒヤリハット報告書から日常的にリスクマネジメントを意識し、実践した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5	10	3	0	未回答 3 全 21
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	9	4	1	未回答 3 全 21
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	3	13	未回答 3 全 21
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	10	3	3	未回答 2 全 21

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・事業所内外の研修に参加出来ている。 ・カンファレンス(検討会議)で様々なリスクも含めて、検討している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域連絡会に参加出来ていない。 ・地域連絡会を十分に理解出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・研修や日常的な支援の方法を見直し、職員一人一人をスキルアップさせ、事業所全体の質の向上を図るよう取り組む。 ・地域連絡会について、調べ理解を深め、参加に繋げていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 1月 17日 (13:30 ~ 14:30)
9. 人権・プライバシー	メンバー	介護事業部長・施設長・計画作成担当者・ 介護スタッフ・看護スタッフ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	6人	14人	0人	0人	未回答 1 全 21

前回の改善計画	- 個人情報保護について理解を深める。 - 身体拘束や虐待を含め、個人情報保護、接遇、後見人等の研修を行い知識を深め、実践する。
前回の改善計画に対する取組み結果	- 個人情報保護の理解が少しずつ出来、個人情報の管理がきちんとされている。 - 身体拘束や虐待、接遇など研修を行い、知識を習得し実践できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	19	1	0	0	未回答 1 全 21
②	虐待は行われていない	18	2	0	0	未回答 1 全 21
③	プライバシーが守られている	15	4	0	1	未回答 1 全 21
④	必要な方に成年後見制度を活用している	13	4	1	1	未回答 2 全 21
⑤	適正な個人情報の管理ができている	13	5	1	0	未回答 2 全 21

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 個人情報については、職員一人一人が記録物等の管理に気を付けている。 - 身体拘束、虐待は一切ない。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 見守りが必要な方の介助の際、プライバシー保護が出来ていない時もある。 - 個人情報に関わる話題を他のお客様に聞こえてしまう場所で話をしていた。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- プライバシー保護について理解を深める。 - 個人情報保護に関する知識をさらに深め、個人情報の管理を徹底する。	

令和 6 年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社ビラ・ライフサポート	代表者	代表取締役 石田 龍	法人・事業所の特徴	サービス付き高齢者向け住宅に併設している小規模多機能型居宅介護事業所です。近隣はスーパーやコンビニ、郵便局、銀行、飲食店等があります。公共交通機関はバス停が徒歩 1 分の場所にあり、地下鉄駅まではバスで 10 分程です。賃貸マンションの 1 階に位置し、小学校が近くににあります。
事業所名	小規模多機能型居宅介護はびねす	管理者	白木 怜史		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	(2) 人	人	人	(1) 人	人	3 人	人	6 人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	1 ～ 9 までの事業所自己評価の「次回までの具体的な改善計画」を実直に遂行する事。	実直に遂行されていたという印象です。出来ない場合もなぜできないのかが明白で、次の課題にしているように感じた。	職員全員で取り組んだ姿勢はとても好印象。前回の改善計画も実施しており、継続して欲しい。	自己評価を定期的の実施し、スタッフが関わってもサービスが変わらず提供できる仕組みを作る。
B. 事業所のしつらえ・環境	施設の明るい雰囲気や臭い、日々の取り組み等の展示、花やみどりの装飾は、これからも継続し、良い環境を保持する事。	臭いの問題は、施設が年数を重ねるごとに気を付けなければならない問題。日々十分に配慮して現状を保持して欲しい。	臭いの問題は高齢者住宅では永遠の課題。日々の取り組みがとても重要。	明るい雰囲気の中、明るい気持ちで生活できるような環境を維持する。
C. 事業所と地域のかかわり	地域のイベントや地域の活動等に事業所職員を積極的に参加させるよう取り組む。地域の方々が参加できる研修を企画し、年数回実施できるよう取り組む。	町内会の活動がほぼない状態の為、施設側が積極的に地域に行き、活動を行っているのは良い傾向と感じた。	そろそろ町内会のイベントも開催しようと考えているが、参加者が見込めない状況も続いている。	はびねすのイベントや行事に地域の人々が参加できるよう企画して欲しい。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域で行われているイベントや活動の情報を収集し、利用者が参加できそうなイベントには積極的に参加できるように取り組む。	あまり地域での活動が行われていない中、情報収集も難しいと感じた。	事業所側が情報を受けるだけでなく、発信する事で交流の幅が広がると思う。	積極的に地域に出向き、情報を収集し、活動の範囲を広げる。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議を開催できるよう、周囲の協力を得る。	運営推進会議を実施している事業所も徐々に増えてきている。はびねすでもそろそろ実施してみてもいいのではないか。	そろそろ運営推進会議を対面で実施できるよう、計画して欲しい。	以前のように対面での運営推進会議の定期開催を実施する。
F. 事業所の防災・災害対策	併設のマンションと合同して災害訓練を実施する。町内会も一緒に災害訓練ができるよう努める。	合同での災害訓練が必要なのは理解しているが、参加となるとなかなか難しい状況と感じる。	防災や災害はお互い様。協力し合いながら難局を乗り越えられるよう、連携が必要。	地域の中では一番頑丈な建物の一つ。災害時にはお互いが手を取り合える連携を行う。

